

## 戸塚 哲夫 議員

### 成人年齢引き下げに伴う課題

**問** 成人式をいつ開くか。また移行初年の2022年度は、成人が例年の3倍となる。会場の確保はどうか。

**答** 成人式の開催は、慣習により各自自治体においてさまざまな形で実施しており、民法の施行に合わせて成人式の対象を18歳とする考えもある。この場合、高校3年生の1月という受験シーズンと重なり、参加率の低下が懸念されることから、参加しやすい時期への変更が必要となる。また、移行初年度では、18、19、20歳を対象とした式典を実施した場合、約5400人の新成人とご家族が参加されることになる。エコパアリーナは約1万人の収容人数があり会場としては問題ないが、運営面での工夫が必要となる。全国的な動向や近隣市の検討状況を参考に、今後の成人式のあり方について検討していきたい。

### 水道事業の今後の課題

**問** 検針業務効率化のため、スマートメーターの導入の考えは。

**答** 東京都や横浜市などで、実証実験が行われている段階であり、高額なメーター機器、システム構築、中継局の設置や計測データの管理方法などさまざまな課題がある。実証実験の進捗や他市町の導入状況などの情報収集に努めていきたい。



平成29年袋井市成人式

## 田中 克周 議員

### マラソンブームの後は

**問** 全国のマラソン大会参加者数は、二極化している。クラウンメロンマラソン大会が負け組に入らないための方策及び支援はどうか。

**答** コース沿道でのおもてなし、ゴール後のクラウンメロンの提供等は好評を得ている。今後は、スポーツ協会と連携し知恵を出し合っていきたい。

### 公会堂避難所の扱い

**問** 公会堂避難所は市指定避難所の位置付けではない。物資の配給、情報提供など避難所として不利になることはないか。

**答** 公会堂避難所には市支部員の配置はないが、避難所運営につき、市指定避難所との基本的な違いはないと考えている。

### 市歌のカラオケ配信を

**問** 磐田市・浜松市では、市歌がカラオケ配信されている。袋井市歌もシティブロモーションの一环としてカラオケ配信はどうか。

**答** 著作権により市歌の利用範囲が定められており、カラオケ配信は、目的外利用となり、楽曲管理会社や著作権協会との協議も必要となる。また、著作権使用料も多額で難しい状況にある。



第29回クラウンメロンマラソン大会